

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 191 2022年2月号



今年は寒くてまだかと思いましたが、庭の隅に福寿草が、うっすら雪をかぶって咲いていました。春は近付いているのですね。

(2/6)



相談事は、お気軽にご連絡ください

今年は、寒さがきびしい毎日が続きますね。加えて、上田市でも新型コロナウイルスの急拡大で、学級・学年閉鎖、こどもから親への感染等も多いようで、不安が広がっています。日本共産党上田市議団では、2月3日、土屋市長に対して、第6次の新型コロナウイルス感染症に関する緊急の申し入れを行いました。当日は副市長、教育長をはじめ、申し入れ事項の担当部長も出席されて、懇談しました。(内容は下記に記載)

日本共産党上田市議団では、昨年12月、市民アンケートを配布し、ご協力をお願いしましたが、このほど中間集計がまとまり、アンケート返しピラとして、配布を始めました。その中の、「市政に望むことは…?」のトップは「国保税・介護保険料の引き下げ」でした。国保税については、市議団の毎年の予算要望の中で、また私は、議会質問で何度も引き下げを求めてきました。ようやく来年度の国保税は8.8%引き下げの見通しとなりました。

3月定例上田市議会は、例年より早く2/7から始まります。一般質問では、私は今回、介護保険料の引き下げを含む介護事業について行います。(内容は裏面に記載) また、来年度当初予算やコロナ対策の補正予算も提案されます。任期最後の議会をしっかりと務めたいと思います。

市会議員選挙は、3月27日投票予定です。私も5期目をめざして活動しています。引き続きのご支援・ご協力をお願いいたします。(2/6)

新型コロナ感染症に関する申し入れ〈第6次〉2/3(木)



今回は、市議会議員選挙に立候補予定の石井史郎さん、泉やよいさん(両端)も同席しました。

◇感染拡大防止

- 検査能力をハイリスクな場所(医療機関、高齢者施設、保育園、学校等)に重点的に投入を。検査キットの調達など関係機関と連携して、検査体制の継続・強化を
⇒県が主導で実施。検査キット調達は市単独では難しい。
- 宿泊療養所の増設を県に要請を。自宅療養者に市として、食料や生活物資等の支援をしてください。
⇒市として、県の支援物資が届くまでの3日分3人分の食料、生活用品をパッケージして届ける支援を始めた。
2/1~3日までに7件の要望があった。
(9月議会の質問で、ふるいちが提案していた。)
- 3回目のワクチン接種がスムーズにできるように対応を。
また1、2回目の接種も可能であることの周知を
⇒高齢者の接種は、3月中旬までに終わる見込み。1,2回目の枠は350確保している。ホームページで検索可
- コロナ対応の医療従事者、発熱外来の医療機関に十分な支援策を講じてください。

⇒今年度も実施したが、来年度分も予算要望している。

- 介護・福祉施設等で感染拡大した場合、サービス維持ができる体制整備を。また、感染防止対策強化のため、市としての財政支援の検討をしてください。
- ⇒体制整備は、県で構築を進めている。財政支援は、国・県の補助制度等あるが、市として感染防止用品の配布や水道のセンサー化補助等、検討している。

◇保育園・学校・放課後児童施設に関すること

- オンライン授業におけるネット環境がない場合の対策、休園や休校の留守家庭対策、学校給食等、学校・保護者との連携を強めて丁寧な説明や対応を
⇒現在市内の小中学校36校のうち、コロナ感染が発生していない学校は21校。「学びは止めない。」という立場で対応。ネット環境がない場合は登校。環境がなくてもタブレットでドリル等是可以する。給食は続けていきたい。

◇経済対策事業

- 国の「事業復活支援金」県の「拡大防止協力金」の申請に市として事業者をサポートしてください。
- 菅平高原は今季、5万2千泊余のキャンセルで、大きな打撃を受けている。観光産業の状況を的確に調査して、必要な対策をとってください。
⇒菅平高原は格別な状況と認識している。

◇生活支援事業

- 生活福祉資金を借り切ってしまう人も多い。市独自事業である「助け合い資金」の貸付額を増やすことの検討を、また償還免除も考慮して、原資の増額を
⇒社協と連携して、就労支援等丁寧にしていきたい。

3月議会一般質問の質問項目【ふるいち順子】

(1) 国民健康保険について

○上田市国民健康保険運営協議会から「令和4年度の国民健康保険税を全体で 8.8 パーセント減額改定する」との答申を受けたが、応益割や応能割の比率、モデルケースの試算例はどうか。今回の減額に至った経過はどうか。

(2) 介護事業について

○現在の介護保険制度は、介護給付費の抑制と利用者負担の増加が進み、介護職員の給料においては、全産業の平均額より低額のため深刻な人材不足であるなど多くの問題点があると思うが、見解はどうか。

○介護保険の補足給付の見直しにより、利用者負担が増加した人数と状況はどうか。また、見直しに伴い、どのような対応を行ってきたか。

○介護保険基金の残高は令和2年度末で約7億 9,700 万円だが、基金の活用についてどのように考えているか。

○第8期上田市高齢者福祉総合計画では、第1号被保険者の介護保険料の基準額を月額 5,902 円としているが、県内 19 市中3番目に高額である。このため、第9期計画では、介護保険基金を活用した基準額の引下げを検討できないか。また、低所得者に対して、市独自に介護保険料の減免を検討できないか。

○新型コロナウイルスの感染拡大による高齢者施設でのクラスターの発生や訪問介護サービスの提供中止などが全国的な問題となっているが、市の状況はどうか。

○新型コロナウイルスの感染防止対策として、高齢者施設の検査体制を強化すべきと考えるが、見解はどうか。

○高齢者施設に対して、感染防止対策用物資や施設職員の感染リスクに対する手当を支給するなど、市独自に支援すべきと考えるが、見解はどうか。



毎週土曜日1時、住吉交差点で、皆さんとスタンディング。ハンドマイク宣伝も行っています。

市民アンケートのご要望に対応しています。

身近な暮らしのご要望もたくさんいただきました。早い対応が必要な案件は、担当部署に連絡をとりました。

① 砂防工事で、側溝が舗装され、雪が凍って危険(傍陽入軽井沢)⇒県建設事務所に連絡し、現地調査に出向いてもらい、改善することに⇒要望された方から、お礼のメールをいただきました。

② 自分の畑の境界が崩れかけていて心配⇒真田地域自治センター建設課に連絡し、ご本人立合で現地調査し、今後も相談していくことになりました。

前号からの活動報告

- 1/17 上田駅前宣伝
- 1/22 街頭宣伝(神科～真田)
竹室区代議員会
- 1/28 市議会 会派代表者会
- 1/29 街頭宣伝(神科～真田)
- 1/31 上田駅前宣伝
- 2/ 1 上田市東御市真田共有財産組合議会
- 2/ 2 JA信州うえだ女性部真田支会総役員会
- 2/ 3 新型コロナ感染症に関する申し入れ(第6次)
山家神社節分祭
- 2/ 4 保育課と厚生委員会正副委員長との懇談
- 2/ 5 街頭宣伝(住吉交差点)

これからの予定(2/6現在)

- 2/ 7 上田市議会 3月定例会開会、会派代表者会
- 2/ 9 全県党議員会議
- 2/10 厚生委員会正副委員長打ち合わせ
- 2/12 街頭宣伝
- 2/15～17 上田市議会一般質問
- 2/21～22 上田市議会厚生委員会



山家神社の節分祭。豆まきは行われませんでした。青、黄色の鬼が登場しました。

我が家の庭だより

コロナ禍の中での、明るいニュースは、御嶽海関の優勝と、念願の大関昇進でしたね。長野県では27年前の、東御市出身の雷電為衛門以来とのことで、また注目が集まって、びっくりですね。私の父は、相撲が好きで、私が幼い頃、よく雷電の話をしてくれました。強すぎて片手でしか相撲をとっちゃいけなかった。」とか…。脳卒中で寝たきりになっても、テレビの相撲中継が何よりも楽しみのようにでした。横綱大鵬が活躍していて、あの品のある立ち振舞いが、私は大好きでした。

1月24日は、夫の命日でした。4年前、市議選を控えたとても寒い日でした。あまりに突然の出来事に「これは、現実なのだろうか？」と思いつつ、夢中で過ごした怒涛の日々を思い出します。あれから4年。何とか気持ちの整理をつけながら、多くの方のお力をいただき、市議選をたたかいた。4年間元気で市議を務めることができました。命日の前日には、にぎやかなことが好きだった夫を偲んで、家族が集まって夕食会をしました。家族が増えて、孫たちも見違えるように大きくなりました。夫も安堵していることでしょう。去年11月に生まれた孫の成長が皆、とても楽しみです。顔もしっかりして、大分重くなりました。

